

シャボン玉発生器

- 小粒で軽いシャボン玉が多量に発生
- 発生器の考案と、ノズルの小型化を極限まで追求

今までのシャボン玉のイメージを変えるシャボン玉発生器が誕生しました。シャボン玉と言えば大きい（少なくとも2mmφ以上）といった直径が考えられましたが、今回の新製品によって驚異的に小さい0.5～1mmφ程度のシャボン玉を大量に発生させる装置が実現しました。

これらのシャボン玉群によって、従来の可視化法では非常に困難とされていた数cm/sec程度の気流に対しても有効な観察ができます。

特 長

- ◎持ち運び容易な小型、軽量ボックス
- ◎調整が簡単なマイクロバルブを採用
- ◎3本までノズルを同時に接続できる
- ◎コンプレッサ内蔵でどこでも使える（空気源不要）
- ◎小型ノズルにより周囲の気流を乱さない
- ◎ヘリウムガスを使えばさらに軽いシャボン玉ができる



次のような実験の可視化、画像処理にお使い下さい

- ① 環境室内の流れ
- ② 室内設置模型回りの流れ
- ③ 風洞内模型回りの流れ
- ④ 自動車、航空機、船舶などの室内の流れ
- ⑤ エアコン等による吹き出し（吸い込み）流れ
- ⑥ その他の御使用法については御相談に応じます

F-230

シャボン玉発生器

本体寸法：400(H)×450(W)×300(D)
コンプレッサ：AC 100V (50/60Hz) 180W
圧力計：一次圧、二次圧の表示
原液タンク：容量1,000cc
レギュレータ、流量調節弁、開閉弁付き
ヘリウムボンベ(別途)接続可能



F-231

ノズル

シャボン玉発生部：
20mm(L)×4mmφ(標準)
30mm(L)×6mmφ(大径用)
支持部：300mm(L)×約(5×10mm)
(本体納入時には1本付属します)

付属品 ノズル収納木箱：1個
接続用チューブ：3m(3本1組)
原液：約2ℓ(ミルスター)



標準ノズル



大径用ノズル

シャボン玉の概略

シャボン玉の大きさ：0.5～1mmφ、条件により1～2mmφ(標準ノズル)
2～3mmφ(大径用ノズル)0.3～0.5mmφ(極小ノズル)

発生量：約2,000個/秒(標準ノズル使用時)

空気、He、原液の使用量：空気 約160ℓ/Hr
：He 約15ℓ/Hr
：原液 約50～60cc/Hr

圧力設定の目安：空気 0.8～1.0kg/cm²
：He 0.4～0.8kg/cm²



つくばリカセイキ株式会社

〒300-2622 茨城県つくば市要 212 番地
TEL 029-(864)-8230 FAX 029-(864)-8228

E-mail: trs@trs-jp.com <http://www.trs-jp.com>